

- 申請条件  
町民税非課税世帯で下記のいずれかに該当する者  
①65歳以上高齢者のみの世帯  
②障がい者等（身障2級以上、精神福祉2級以上、療育手帳所持者、要介護3以上）の方が同居している世帯  
③ひとり親世帯（18歳未満の児童と現に生活している一人親世帯）  
④歳末たすけあい募金支給世帯  
⑤東日本大震災による避難者世帯



令和3年度に配布された灯油購入助成券

**健康福祉課長** 3年度実績で140件の方が利用していますが、令和4年度は利用者が増えることを見積もって増額しています。

**議員** 令和3年度よりも10万円増額し、70万円計の上されているが、対象者が増えるのか、灯油高騰の影響なのか。

灯油購入費助成事業

歳入

一般会計

質疑  
応答

予算総額

69億4465万円

防災、移住定住、デジタル化等に重点配分

予算審査特別委員長報告

令和4年度の当初予算審査は、新型コロナウイルスの影響が出ている中、各分野にわたり活発な質疑が行われました。中でも防災や移住定住、町のデジタル化等、町民の安心安全、アフターコロナに向けた積極的な予算になりました。



佐藤 広幸 委員長

会計別予算総括表

(単位：万円)

会計名	R4年度	前年度比	
		増減	伸率(%)
一般会計	476800	51600	12.1
特別会計	187100	3640	2.0
国民健康保険	58230	1540	2.7
後期高齢者医療	7590	190	2.6
介護保険	78670	2700	3.6
農業集落排水	23620	△70	△0.3
公共下水道	18990	△720	△3.7
水道事業会計	30565	3710	△10.8
合計	694465	51530	8.0

- 一般会計 47億6800万円
  - 特別会計 18億7100万円
  - 水道事業会計 3億565万円
- (前年度当初予算比) **8.0%増**

主な事業（一部抜粋）

(新規事業)

- ☆ロータリ除雪車購入事業 ..... 5789万円
- ☆寺下地区洪水対策事業 ..... 5450万円 (繰越含)
- ☆堀内橋架替関連宅地造成事業 ..... 5235万円
- ☆デジタル観光マップ・情報配信カメラ構築事業 ..... 1558万円
- ☆人間ドッグ等拡充検診事業 ..... 613万円
- ☆GO!GO!ぐるっとふながた周遊事業 ..... 252万円
- ☆出産支援給付金交付事業 ..... 234万円

令和4年度予算審査は3月4日から8日まで議員全員による予算審査特別委員会を設置し、委員長に佐藤広幸産業振興常任委員長、副委員長に小国浩文議会広報常任委員長を選任し、一般会計及び特別会計、水道事業会計を審査しました。

**まちづくり課長** 令和2年度までは、町内の方に委託していましたが、令和3年度からはシルバークリスタルセンターに委託しており、事務費等もかかりますので増額になっています。単価等が上がれば、増額も考えられます。

**議員** 毎年増額になっているが、どこに委託し、今後も増えていくのか。

文書配布委託料

歳出

**財政主査** 大きく5つの事業目的に振り分ける計画です。子育て、福祉、環境、農業、安心安全な町づくりに活用し、令和4年度は出産支援給付金、ワンコインがん検診、人間ドッグの拡充、オンライン検診の金額を助成する等の活用を計画していきます。

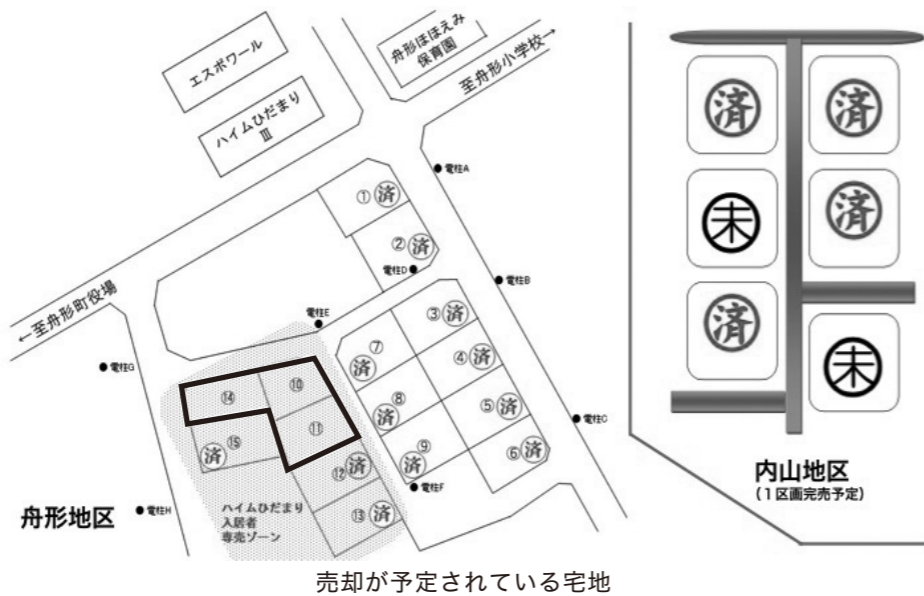
**議員** 1億5200万円を計画しているようだが、基金を活用してどのような事業を予定しているのか。

ふるさと応援基金繰入金

**総務課長** 舟形地区、ひだまりの宅地造成した3区画と、内山地区の宅地造成地1区画を予定しています。

**議員** 1140万円計上されているが、予定している場所は。

土地売却収入



売却が予定されている宅地

移住世帯支援金

**議員** 支援金100万円になっているが、何件を想定しているのか。また、複数の申し込みがあった場合、金額は変わるのか。

**まちづくり課長** 想定は1世帯です。国、県の補助が入っており複数の申し込みがあった場合は、県を通して補助申請を行います。世帯支援金は100万円と決まっています。